

※課税事業主の場合、売上高は  
全て**税抜き**で記入してください。

別紙②店舗ごとの協力金支給申請額計算書：新規開業特例

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。  
※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

県独自時短要請期間（10/1～10/14）

【開業1年未満の場合】

令和2年10月2日から令和3年8月13日の期間に新規開業した事業者の方

開業日	
①	

  

開業日～令和3年8月13日の売上高	円
②	

 ÷ 

開業日～令和3年8月13日の日数	日
③	

 × 0.3 = 

開業日～令和3年8月13日の1日当たり売上単価	円
④	

  
千円未満切上  
↓  

協力金の日額	円
⑤	
【下限2.5万円：上限7.5万円】	

  
↓  

協力金の日額	円
⑤	

 × 

協力日数（最長14日）	日
⑥	

 = 

当該店舗の支給額	円
⑦	

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。  
※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

【要請期間中の開業の場合】

令和3年8月14日から10月14日の期間に新規開業した事業者の方

当該店舗の売上単価		当該店舗の支給額
①	(定額) 25,000 円	③

 × 

協力日数（最長14日）	日
②	

  

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（）のみ入力可能です。  
※のセルで「チェック」と入力して変換すると、になります。